

ネットワークカメラ ファームウェアリリースノート

対象機種： WV-B51300-F3 WV-B51300-F3W WV-B54300-F3 WV-B54300-F3W			
バージョン 更新日	ファームウェア※	更新内容 (項目末尾に「*」がついている項目は、別途「追加情報」チラシを参照ください)	備考
Ver2.63 2024/7/24	b51300_263ES.zip	カメラをネットワークディスクレコーダー/エッジストレージに接続し、且つ動作検知運用でカメラがプリセットポジション位置に移動している場合、動作検知エリアの画像に変化がない状態でも、ネットワークディスクレコーダー/エッジストレージの日時操作パネル内のタイムラインが青色（動作検知録画）に表示される現象の改善	
Ver2.60 2024/5/28	b51300_260ES.zip	1.画面内文字に使用するフォントを変更 2.ブラウザ画面（ライブ画／詳細設定画面）で表示される英語の文字フォントを変更 3.ブラウザ画面におけるライブ画のi-PROロゴの色を青から黒に変更 4.i-PRO Remo. Service接続時におけるセキュリティ性の向上 5.i-PRO Remo. Service接続時の通信回線が狭帯域の場合において、通信切断が発生した場合に再接続を繰り返し、復旧しやすくなるように改善 6.追加アプリの[開始]/[停止]を繰り返すと、稀に追加アプリが起動しなくなる場合がある現象の改善 7.i-PRO社以外で開発された一部の機能拡張ソフトウェアが動作しない現象の改善 ※対象バージョン：Ver.2.50 8.カメラを再起動するとSMTPの設定が初期化される場合がある現象の改善	
Ver2.50 2024/2/29	b51300_250ES.zip	1.セキュリティ強化（署名付きファームウェア） ※括弧内文言追加（2024/4/4） 2.CSR作成画面にSAN(サブジェクト代替名)の入力欄を追加 3.SDメモリーカードへ記録（データ暗号）する際の初期パスワードを空欄に変更 4.Webブラウザでライブ画表示中に、ストリームの送信フレームレート/ビットレートを表示する機能を追加 5.i-PRO Remo.Serviceからカメラのファームウェアをバージョンアップする機能に対応（カメラダイレクト接続/エッジストレージ経由接続） 6.セキュリティに関する以下の設定機能を追加 ・ブルートフォース攻撃対策 ・ブラウザアクセス有効/無効 7.[TLS1.2]の有効/無効を設定可能に変更 8.SNMP設定を「Off」→「On」に変更する際に、コミュニティ名の入力が必要となるように変更 9.ネットワーク設定のHTTPS接続方式における選択肢「HTTP」を実際の接続動作に合わせて「HTTP & HTTPS」に変更 10.H.265の描画性能を向上 ※詳しくは技術情報ウェブサイト< 管理番号：C0132>を参照してください 11.HTTPアラーム通知のイベント種別に「診断」項目を追加 12.Webブラウザから、HTTPアラーム通知にポート番号 69 を使用できるように改善 13.画面内に埋め込まれているURLのリンク先を現在のi-PROブランドサイトに合わせて変更 14.i-PRO Remo. ServiceにおけるID/パスワードでのユーザ認証は登録時のみとするように改善 （運用開始後、i-PRO Remo. ServiceのWebブラウザ上の変更のみでID/パスワードの変更ができる） 15.i-PRO Remo.Serviceを有効にすると、NTPの時刻同期が有効になるように改善 16.i-PRO Remo.Serviceを有効に設定した際、カメラの解像度・フレームレートなどをi-PRO Remo. Serviceが推奨とする値に自動で設定されるように改善 17.i-PRO Remo.Serviceへ初回カメラ登録時に接続失敗した場合、確認する設定項目を表示するように改善 18.i-PRO Remo.ServiceをLTE無線通信ユニットに接続し、低速通信になっている場合にi-PRO Mobile APPからの録画ダウンロードに失敗する場合がある現象の改善 19.機能拡張ソフトウェアのインストールに失敗した際、エラー要因が特定できる情報を管理ログに残すように改善 20.機能拡張ソフトウェアの登録と削除を繰り返すと、稀に機能拡張ソフトウェアが登録できなくなる現象の改善 21.極稀にバージョンアップに失敗する場合がある現象の改善 22.SNMP認証方式から「MD5」を削除 23.IEEE 802.1Xの[EAP方式]から「EAP-MD5」を削除 24.VMDのエリア、検知感度などを設定した後にカメラ再起動すると、検知されにくくなる現象の改善 25.新GUIにおいて、HTTPSのポートを443以外に設定している場合、音声の送話ができない現象の改善 26.[撮像モード]を[60fps モード]または[50fpsモード]に設定した際、詳細設定画面-画質調整画面で制限事項となる「スーパーダイナミック」設定がグレーアウトされない現象の改善 27.MQTT設定を「On」、ポートを「443」に設定した際にアラームによるイベント動作を通知できない現象の改善 28.ネットワークレコーダーとの接続において、ストリーム1/2を同時配信した状態で更にSDメモリーカードに上書き録画をしていると、極稀にカメラ再起動することがある現象の改善 29.ライブ画面から送話設定時、「受話」を「G.711」に設定後に「送話」設定に変更すると、送話ができない現象の改善 30.解像度320x180、文字サイズ100%の場合に全角の"（"が表示されない現象の改善 31.Webブラウザ「Firefox」使用時、スケジュール設定画面の緯度・経度・標高の表示がはみ出してしまう現象の改善 32.端子アラームをアラームマスク「0.5s」で独自通知設定した場合に、1s間隔で通知されてしまう現象の改善 33.FTP転送時、プレアラームを設定した状態で撮像モードを変更すると、1回目のアラーム検知でFTP転送時のプレ画像が転送されない現象の改善 34.マルチスクリーン画面で、パンチルト操作ができない現象の改善	
Ver2.49 2024/2/29	b51300_249ES.zip	セキュリティ強化用中間ファーム	

ネットワークカメラ ファームウェアリリースノート

対象機種： WV-B51300-F3 WV-B51300-F3W WV-B54300-F3 WV-B54300-F3W			
バージョン 更新日	ファームウェア※	更新内容 (項目末尾に「*」がついている項目は、別途「追加情報」チラシを参照ください)	備考
Ver2.40 2023/9/26	b51300_240ES.zip	1.i-PRO Remo. Service使用時にカメラリストを開いたときのサムネイルが表示されるまでの時間を短縮するように改善 2.i-PRO Remo. Service有効時、イベント動作設定画面の録画方式が制御できない現象の改善 3.機能拡張ソフトウェアのインストール、及びアップデート時に、通信速度が遅い環境下でも失敗しにくくなるように改善。 4.スーパーダイナミックOn/Off時、及び高倍率時の画質、解像感を改善 5.画質の改善 6.PTを操作した際の反応速度を向上 7.スマートコーディングのGOP制御を「Advanced(固定 GOP 60s + 1sキーフレーム)」に設定した状態でSDメモリーカードへMP4録画した場合に、カメラで再生ができないMP4ファイルが生成してしまうことがある現象の改善 8.機能拡張ソフトウェアをバージョンアップした際に、データ格納領域 (AIアプリの検知結果記録など) のファイルを削除しないように改善 9.SDメモリーカードへ録画中にレコーダーをシーケンス表示すると、ごく稀にレコーダー側で通信エラーが発生する現象の改善 10.バージョンアップ後、SDメモリーカードへのアラーム録画要因の設定が引き継がれないことがある現象の改善 11.SNMPの有効無効設定の初期値を「有効」から「無効」に変更 12.ブラウザ (Google Chromeなど) やWV-ASM300UXから、SDメモリーカード内の録画データをダウンロードすると、通信状況が悪い場合にダウンロードが失敗する現象がある改善 13.SNMPトラップ設定の通知先ポートを初期設定(162)以外に設定しても、初期設定(162)に送信されてしまう現象の改善 14.VIQS設定時、プリセットポジション選択画面が表示されずに「プリセットポジション以外」のまま、設定画面に遷移する現象の改善 15.AIプロセッサ非搭載カメラにおいて音検知させた場合に、独自アラーム通知でAI音識別結果を通知してしまう現象の改善	
Ver2.36 2023/5/26	b51300_236ES.zip	SDメモリーバックアップ機能を使用している場合、該当カメラに電源が入った時刻を起点に約24時間周期でレコーダー側に通信エラーが発生する現象がある現象の改善	
Ver2.33 2023/3/31	b51300_233ES.zip	1.SDメモリーカードのフォーマット形式として「ext4」が選択可能になった 2.i-PRO Remo.におけるカメラダイレクト設定時にHTTPはポート80番ポート固定/Httpsは443番ポート固定からユーザー指定のポートに変更できるように改善 3.カメラ用機能拡張ソフトウェアのAI物体検知アプリケーション (WV-XAE200WUX) 、及びAIプライバシーガードアプリケーション (WV-XAE201WUX) を有効にし、且つネットワークレコーダーとの接続でSDバックアップ録画を有効にすると、カメラが再起動する現象がある現象の改善 4.CGIコマンドにてマルチキャストオートスタートを設定した場合、カメラの起動に時間がかかる現象がある現象の改善 (マルチキャストオートスタートはCGIコマンドのみで設定できるもののため、設定画面にはありません)	
Ver2.30 2023/2/28	b51300_230ES.zip	1.スケジュール切替に「昼間:Scene 1/夜間:Scene 2」が追加され、日没と日出の時間を緯度、経度から自動的にシーンファイルが切り替わるように改善 2.ネットワーク-アドバンス-SNMP設定画面にSNMP有効/無効の設定を追加 (初期値は“有効” (従来通り)) 3.ライブ画面上にカメラタイトルが編集できるアイコンが表示され、ライブ画面上でタイトルが編集できるように改善 (アクセスレベルが管理者権限の場合のみ編集可能) 4.FTP/SFTP機能の改善 ・最大画像更新速度を現状1fpsから2fps/3fpsまで送信できるように改善 ・画像送信先のサーバーを現状1カ所から2箇所まで設定できるように改善 (送信先1、送信先2として設定可能に変更) ・プレアラーム解像度を現状 最大1280x720から最大1920x1080まで設定できるように改善 5.アラーム無検知時間に5秒未満の設定値を追加 6.夜間などのスローシャッター動作中にフレームレートが低下し過ぎてしまう現象の改善。 7.画質の改善 ・コントラストの改善 ・パンチルト動作中のオートフォーカス制御の改善 ・揺れ補正中の明るさ制御の改善 8.i-PRO Remo.におけるカメラダイレクト設定時の同時接続台数を 2 台から4台に拡張 9.視認性を良くするために、録画ログリストの文字色を変更するよう改善 10.受話音量で設定した値 (弱/中/強) より、音量が大きくなる現象の改善 11.ライン入力の無いカメラでライブ画を表示したときに、音量の選択項目に「ライン強/ライン中/ライン弱」が表示されてしまう現象の改善 12.追加アプリの削除処理中に電源が落ちてしまった場合、アプリの登録データが破損し、以後、同じアプリが登録できなくなる現象の改善 13.TLS1.3を有効にした際、稀にネットワークレコーダーと接続できない現象の改善 14.ルータでNAPT設定をすると、H.265/H.264のライブ画が表示できなくなる現象がある現象の改善 15.CGIコマンドの撮像モードに関するパラメータを設定時と取得時で統一化した(記載漏れのため追記 2023/3/31)	
Ver2.23 2022/12/12	b51300_223ES.zip	1.SFTP送信が、接続するサーバーにより、できないことがある現象の改善 2.カメラのH.264/H.265配信時、高いビットレートで映像配信を行っていた場合にユーザー接続数によっては、ライブ映像が表示されなくなることがある現象の改善 (バージョンV2.20,V2.21でのみ発生する現象)	
Ver2.21 2022/11/10	b51300_221ES.zip	1.i-PRO Remo. Serviceカメラダイレクト接続時にWebブラウザからカメラを再起動できる機能を追加 2.i-PRO Remo. Serviceにカメラ登録後、ネットワーク断など通信が正常に行えない場合などに、しばらくするとWebブラウザおよびi-PRO Mobile APPから映像が見れなくなる現象の改善	
Ver2.20 2022/11/10	b51300_220ES.zip	初版	

※ファームウェアは「zip」形式の自己解凍型圧縮ファイルとなっております。ご利用の際は展開後、拡張子「.img」ファイルにてご利用ください。